

H.C.R.2005 国際シンポジウム報告  
高齢者リハビリテーション制度の方向  
〈目 次〉

1. ドイツにおける高齢者のためのリハビリテーション～現状と将来展開～

- ① ドイツで運用されている制度について
  - ・ ドイツの人口構成と高齢障害者
  - ・ 高齢者リハビリテーションの概念
  - ・ 老人病査定
  - ・ リハビリテーションチーム
- ② 高齢者ヘルスケアでのリハビリテーションに関わる医療サービスの役割
  - ・ 高齢者リハビリテーションの位置づけ
  - ・ 予防的リハビリテーションの必要性
- ③ 病院、施設等におけるリハビリテーション
  - ・ 地域による枠組みの違い
  - ・ リハビリテーションの効果
  - ・ リハビリテーション制度の体系
- ④ リハビリテーションの受け方
- ⑤ 障害がある患者の措置
- ⑥ 老人病学およびリハビリテーションの教育
- ⑦ 高齢者リハビリテーションがめざすもの
  - ・ 長期ケアに関する課題
  - ・ 「虚弱」と「転倒予防」
  - ・ 虚弱への対処法

2. オランダにおける高齢者リハビリテーション～現状と将来の方向性～

- ① オランダのヘルスケア制度とその背景
  - ・ オランダの人口についての基本的な数値
  - ・ ヘルスケア制度の文化的背景
  - ・ ヘルスケア制度の主要6分野
  - ・ オランダにおける障害者政策
  - ・ ヘルスケアの財政面
- ② オランダにおけるリハビリテーション
  - ・ 特化型リハビリテーション・センターにおけるリハビリテーション
  - ・ ナーシング・ホームにおけるリハビリテーション
  - ・ 救急ケア病院におけるリハビリテーション
  - ・ 在宅介護におけるリハビリテーション
  - ・ 高齢者のケア
- ③ リハビリテーション専門家

- ④ 高齢者リハビリテーションにおける重要な動き
- ⑤ 将来に向けての課題

### 3. デンマークの高齢者リハビリテーション～専門的・政策的構造における現状と傾向～

- ① 病院とヘルスケア・セクター
  - ・ 財源制度
  - ・ 一次セクター
  - ・ 二次セクター
- ② 保健サービスにおける選択の自由
  - ・ 自由選択制の導入
  - ・ 保健サービスの無料実施
  - ・ リハビリテーションに対する責務
- ③ 2007年1月の地方自治体改革
- ④ リハビリテーションに対する地方の責任
- ⑤ 強まる行政区と市町村の協力関係
- ⑥ 高齢者向け住宅と施設
  - ・ 施設から在宅へ
  - ・ 高齢者のための一般住宅
  - ・ 従来のナーシング・ホームと避難施設
- ⑦ 介助の必要な高齢者へのサービス
  - ・ 個人的、実用的な支援
  - ・ 活動的なサービスと予防サービス
  - ・ 予防的家庭訪問
  - ・ 機能回復トレーニングと機能維持
- ⑧ 高齢者にとっての選択の自由
  - ・ 住宅の自由選択
  - ・ ホームヘルプの自由選択
- ⑨ リハビリテーションの概念
- ⑩ リハビリテーションの一環としての福祉機器
  - ・ 福祉機器の利用と支給
  - ・ 福祉機器の専門的な支給の仕方
- ⑪ 高齢者関連の政策的イニシアチブ
- ⑫ 療法士の教育訓練

参考資料